

FUJIEDA ROTARY CLUB

# Weekly Bulletin

事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040  
例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321

会長：鈴木廣利 副会長：村松英昭 幹事：松葉隆夫 副幹事：後藤 功



龍尾神社の梅

写真提供：青島克郎君

## 第1660回

<ソング> それでこそロータリー  
<ソングリーダー>増田 國衛君



2005-2006年度 RIテーマ

### 超我の奉仕

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

### ■ 会長挨拶

鈴木 廣利君

今週に入って大変寒い日が続きましたが、多分これが最後の寒波になると思われます。これからは日毎に日差しも強くなり暖かくなり、桜の開花もまもなくだろうと思います。

さて、今日は確定申告の締切日です。昨年私は皆さんに「サラリーマンと確定申告」と云う話をしましたが憶えておいででしょうか。この次期になると自営業の方は「確定深刻」だと嘆くが、サラリーマンは全く関係なく面倒がなく幸せと云えばそうだが、「税を考える機会」と考えればその逸失は大きいと云う話でした。又今年もその時期が来ました。今日も又昨年と同じ話をしたいと思います。自営業の方は納税分をどこからひねり出そうかと考え悩むわけですが、サラリーマン、こちらは気楽なものです。給料から天引きだから、支給額か控除額を差し引いた差引支給額のみが給料だと思っていればよい。これが毎月だと別に源泉されている事も忘れてしまう。

源泉徴収と云うこの制度は戦前の昭和15年に制度化されました。「徴税の確実性と納税業務者の煩雑さを省く為」と云う理由で設けられたものでそうです。昭和15年から現在までこの制度はずっと続いているのです。

昔からお上のする事はソツがない、現在では所得税収入の82～83%が源泉徴収されていると云われています。ですからサラリーマンの納税はガラス張りとなったし、納税の手間から開放された代わりにキチンキチンと毎月徴収され、しか

も税金を取られたという感じもしないし、ピター文まけてもらってもいい。その上3月のこの時期に支払ってもよいのに前納までしている。納税の不公平感がよく云われるが、本当に問題なのは、圧倒的に多いサラリーマンが税金の使い道に無関心になっていしまった事ではないだろうか。もしこの時期に年間の税金をそろえて支払ったら「こんなに税金を支払っているのだから」と使い道に関心を持たないでしょうか。近い将来消費税も又上がると云われていますが、増税時代が来る。給料天引きだと云ってのんびりとはしてられない時が来てからでは遅いのではないだろうか。今日は確定申告の時期なのでこんな話になりました。

### 幹事報告

松葉 隆夫君

- ・「RI会長賞プログラム」の申込についてガバナ事務所より届いております。
- ・ロータリー財団管理委員会より2000\$達成者にマルチプル・ポール・ハリス・フェロー・ピンが届いております。(16名)  
望月 晃・村松 英昭・鈴木 廣利・竹田 勲  
青島 克郎・宮崎 啓之進・小宮 弘一郎  
宮川 邦光・松葉 隆夫・山田 昭雄・村松 徳  
渡辺 篤司・桜井 富郎・江崎 友次郎・  
石垣 善康・松葉 義之

## 出席報告

後藤 功君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
30 / 41 73.17%	30 / 41 73.17%

(1) 欠席者（事前連絡とメイクアップをどうぞ）

○石垣君 ○成瀬君 ○望月晃君 ○村松英君  
浅川君 板倉君 桜井富君 鈴木晶君 鈴木舜君  
仲田晃君 望月志君

(2) メイクアップ

岩崎 四郎君（静岡南）

## ビジター

大澤 勲夫君（島田）

## スマイルBOX

後藤 功君

- ・誕生祝いありがとうございました。孫も3月生まれ、今月は家族で盛大に誕生会を行います。  
“健康に感謝して” 岩崎 四郎君
- ・誕生日に「Happy Birthday」の大合唱をありがとうございました。

青島 克郎君

スマイル累計額 608,000円

## テーブルメイトC

外部卓話

中川すみ江様



<プロフィール>

昭和15年静岡県女子師範学校卒業  
以後19年間教職にあらせられましたが、中途退職され、退職後は短歌・古典に親しまれ現在に至っております。そして現在、歌誌全国版「樹林」の選者・グループ誌「水藍」の主宰

『日本語に思う 東歌に着いて』

1. ことばによって考える ことばは世相をあらはす 標準語と方言 古典と方言
2. 万葉集 巻14 228首収録  
うち勸国89 未勸国139

3. あずまとは・・・3430のうた（表記）

「<sup>シ</sup>ス<sup>タ</sup>能<sup>ノ</sup>宇<sup>ラ</sup>良<sup>乎</sup>阿<sup>フ</sup>佐<sup>サ</sup>許<sup>ヨ</sup>求<sup>ブ</sup>布<sup>祢</sup>波<sup>ハ</sup> 与<sup>ヨ</sup>志<sup>シ</sup>奈<sup>ノ</sup>之<sup>シ</sup>尔<sup>ニ</sup>  
<sup>ヨ</sup>許<sup>ヨ</sup>求<sup>ブ</sup>良<sup>メ</sup>可<sup>カ</sup>母<sup>モ</sup>与<sup>ヨ</sup>余<sup>ヨ</sup>志<sup>シ</sup>許<sup>ヨ</sup>佐<sup>サ</sup>流<sup>ル</sup>良<sup>メ</sup>」

<漢字が中国に渡ってまもないころ>

文字には意味があるのだが、意味は無視して音のみを使った

4. 中西進氏の文より

東歌はけっして俗悪な性の文学でも太古のままにおおらかな性の謳歌をうたいあげたものでもない。他の恋歌が達し得なかった愛の極限に触れることによって人間を発見し性の悲しさを見てしまった文学であった。

（担当 / 岩崎）